

「^{いかり}五十里海岸の環境を良くする会」は、^{しもにいかわ}長きにわたり地元の海岸の清掃を実施するなど、海岸愛護・美化に対する取組が評価され、全国で初めて海岸協力団体に指定されました。

指定後も、海岸愛護・美化活動の和を広げるため、地元小学校と共同で海浜植物の植栽などを実施しています。今後、植栽した植物の変化等をモニタリングするなど、引き続き海岸愛護・美化活動に取り組んでいきます。

7月の海岸愛護月間中にも海岸清掃を実施しました。

平成29年度も同様に、**継続して活動中です！**

- 【海岸協力団体の概要】
- 団体名:五十里海岸の環境を良くする会
 - 所在地:富山県下新川郡入善町
 - 活動海岸名:下新川海岸

- 【海岸協力団体の活動状況】
- 平成28年4月8日
海岸協力団体指定証交付式
 - 平成28年6月17日
海浜植物植樹祭
 - 平成28年7月24日
海岸清掃
 - その他 平成29年度も継続して、海岸・側溝清掃や草刈、植樹の剪定や海岸に隣接する町の公園の清掃など、ほぼ毎日早朝に活動を行っています！

＜海浜植栽を終えての代表者のコメント＞
約50年前はこの場所には砂浜が広がっており今回植栽した海岸植物がたくさん自生していた。皆さんの協力で、20年30年後には、また海岸植物の多い海岸に戻ることを願っています。



海岸協力団体指定証交付式(H28.4.8)



海浜植物の植栽(H28.6.17)



海浜植物の植栽(H28.6.17)

ハマゴボウ

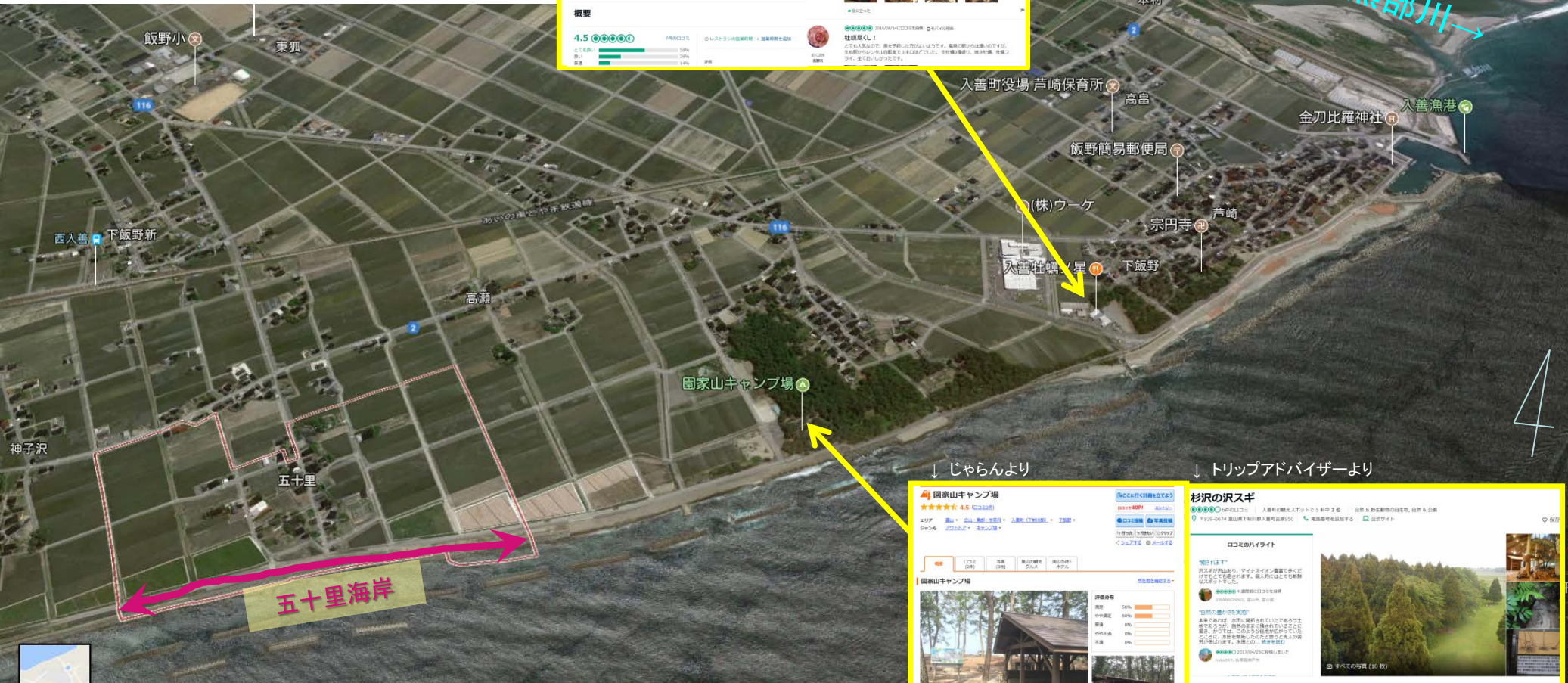
活動内容の紹介【下新川海岸(富山県下新川郡入善町)】

活動フィールドの紹介

町の観光施設の近隣に位置しており、環境を綺麗にすることで気持ちよく来訪いただけるよう今後も日々活動していきます。



← トリップアドバイザーより



全国初の海岸協力団体指定！【下新川海岸(富山県下新川郡入善町)】

海浜植物植樹祭(H28.6.17)



地元小学生35名が参加し、下新川海岸に自生している海浜植物を植樹しました。今後は、植物の状況をモニタリングしていきます。

海岸・側溝清掃、草刈を実施(H29の様子)



海岸清掃・草刈状況



海岸清掃状況 (H28)



回収された廃棄物

黒部河川事務所HPでも取組事例を紹介しています

黒部川フィールドレポート(2016年)

ホーム > 情報・学習 > 黒部川フィールドレポート(2016年) > 下新川海岸 海岸協力団体指定証交付式を行いました

下新川海岸 海岸協力団体指定証交付式を行いました

～「五十里海岸の環境を良くする会」を指定～

掲載日:2016/04/11

北陸地方整備局が管理する直轄海岸保全区域において「海岸協力団体」の募集を行い、入善町五十里地区の「五十里海岸の環境を良くする会」が全国で初めて指定され、4月8日(金)に指定証交付式及び意見交換会を実施しました。

海岸協力団体は、平成26年の海岸法改正に伴って設けられた制度で自発的に海岸の維持、環境保全等に関する活動を行うNPO法人等の民間団体を支援するものです。

また、海岸協力団体に指定されると、団体が活動するために必要となる海岸法上の許可等について簡素化されます。

交付式では黒部河川事務所長より「五十里海岸の環境良くする会」代表の沼田明男様へ指定証の交付をしました。

交付式後に、意見交換
今後、更に海岸の環境

海岸のみならず河川に

黒部川フィールドレポート(2016年)

ホーム > 情報・学習 > 黒部川フィールドレポート(2016年) > 下新川海岸 五十里海岸植樹祭を開催

下新川海岸 五十里海岸植樹祭を開催

～海岸協力団体「五十里海岸の環境を良くする会」の活動～

掲載日:2016/06/20

平成28年3月14日に全国で初めて海岸協力団体に指定された「五十里海岸の環境を良くする会」が6月17日(金)入善町五十里地先で植樹祭を開催しました。

これは、海岸協力団体の指定を記念して地元小学生とともに植樹を実施し、美化活動の和を広げていきたいと考え開催されたものです。

植樹祭には地元の入善町立坂野小学校5年生35名を始め協力団体構成員、入善町、国土交通省職員が参加し、下新川海岸に自生している海浜植物のコウボウムギやハマボウフウ、ハマヒルガオ等を植樹しました。

「五十里海岸の環境を良くする会」の沼田理事長は、約50年前はこの場所には砂浜が広がって今回植樹した海岸植物がたくさん自生しており、皆さんの協力で、20年30年後には、また海岸植物の多い海岸に戻ることを願っていると話されていました。

海岸のみならず河川においても協力団体の募集がありますので指定団体が増えることを願います。

※海岸協力団体の制度について

<http://www.hrrmlit.go.jp/river/kaisankyounyoku/Q3seido/seido.pdf>

※下新川海岸の植生

<http://www.hrrmlit.go.jp/kurobe/jisyo/panf/panfd/jisyokuse/syoku.html>

活動内容の紹介【下新川海岸(富山県下新川郡入善町)】

モニタリング結果(H29)

H28に地元小学生と一緒に植樹したハマゴボウは、現在順調に生育し海岸に緑が増えました。今後もより快適でうるおいのある海岸環境を積極的につくっていきます。



植物名 ハマアザミ (ハマゴボウ)

科名 キク科

解説

アザミの仲間は北半球を中心に約300種あり、日本では64種が記載されている。この属は現在でもまだ分類が非常に困難な種群。厚みがあって、光沢のある葉をもつことで区別が付きやすいものの一つである。筑波実験植物園では9月中旬まで海岸性岩れき地区区画で花を見ることができる。

自然分布 本州(伊豆七島・伊豆半島以西)・四国・九州(北部)

利用 根が食用になる。

※ 筑波実験植物園ホームページより

もともと下新川海岸に自生していたハマゴボウを育てています。



2016/07/31